

## CONTENTS

### 特集 多剤耐性菌の制御に向けた研究の新展開

緒言 秋庭正人.....165-166  
薬剤耐性菌ゲノムデータベースの構築と活用に関する話題 鈴木里和.....167-172  
わが国の豚群における新規多剤耐性病原性大腸菌系統の出現 楠本正博.....173-178  
環境に依存した大腸菌のホスホマイシン抗菌活性変動メカニズム 平川秀忠.....179-184  
新規抗菌薬開発の現状と課題 石井良和.....185-190  
カイコの感染モデルを用いた新規抗生物質「ライソシン E」の発見 関水久和, 浜本 洋.....191-198

#### ●原 著

と畜検査で検出された牛の褐色細胞腫 4 例の病理学的検索

重松幸典, 太島勇氣, 中川友理, 鹿嶋 傳, 松永雅子, 久島昌平.....203-207

#### ●事例報告

ホルスタイン種子牛における喉頭膿瘍の 1 症例

森川真子, 大島徹治, 入江 遥, 岡松弘之, 堀内雅之, 古林与志安, 猪熊 壽.....199-201

#### ●文献紹介

書評 Tumors in Domestic Animals, 5E 内田和幸 .....219



Cover 作者 村田浩一 (日本大学生物資源科学部教授 / よこはま動物園ズーラシア園長)

1952 年神戸市生まれ。1978 年より神戸市立王子動物園で獣医師として勤務。2001 年から日本大学生物資源科学部の教員となる。2011 年からよこはま動物園ズーラシア園長と横浜市繁殖センター担当部長を兼務。元日本野生動物医学会 会長 (現顧問), 日本動物園水族館協会学術研究部長, IUCN 野生動物衛生専門家グループ東アジア担当委員長, OIE 野生動物衛生ワーキング・グループ委員等を歴任。共著書に『動物園学』, 『野生動物の医学』, 『獣医学・応用動物科学系学生のための野生動物学』など多数。

#### インドゾウ (*Elephas maximus indicus*)

アジアゾウの一亜種で, その名のとおりインド亜大陸に分布。体重が 3 トンを超える陸上最大の哺乳類。写真の個体は, 1999 年にインドのアッサム州立動物園からよこはま動物園ズーラシアに来園した雌ゾウのシュリー (Shri)。サンスクリット語で, 富や財産をつかさどる女神を意味する。少し老けて見えるが, 未だ 22 歳。飼育下での長寿記録は 60 歳を超える。

## 連載

繁殖用超音波機器で始める牛の消化管疾患の超音波画像診断 (7) [基礎篇 7] 腸管の描出法 3 大腸 水谷 尚	208-213
小動物の画像診断 (138) 横隔膜領域に認められた塊状陰影③ 菅原優子, 茅沼秀樹	214-216
薬話 (29) 後発医薬品 後篇 深瀬 徹	217-218
新小動物・細胞診シリーズ (201) このリンパ腫はどこがおかしい 石田卓夫	220-221
世界の動物薬市場の動向 (170) 2016年9月に発売または開発された動物用製品 秦 敦朗	222-223
いきもの散歩道 -動物行動学からみた生物の世界- (164) 殺しのスイッチ 菊水健史	224-225
病理学的変化を読み解く 各論 (11) 神経系の炎症③ 小動物のウイルス感染による脳脊髄炎 内田和幸	226-227
Easy English for Vets (285)	228
蔵六庵主人の古物稀物拾遺 (12) 絵葉書『バイエル医美術シリーズ』 蔵六庵主人	238
人と家畜のエピソード <i>Episode 60</i> 生き物からつくられるビーズ 池谷和信	239
こよみ 3月のカレンダー 3月生まれの小説家と漫画家「遠藤周作, 水木しげる」 深瀬 徹	164
くにかず & ひろこのほっとひといき 3月のフォトポエム「小さな石」 清水邦一, 清水宏子 写真・光川十洋	表 3

お休み: 「症例シリーズ」「JVM あんなペット・こんなペット」「Voice from the earth」

## Information

## ■ ニュース (229-234)

訃報 正田陽一先生逝去, 稲葉右二先生逝去, 小里貞利氏逝去 (234)

## ■ 新製品・新刊 etc. (235)

## ■ 開催案内 (236-237)

## 編集委員会 (五十音順, ◎印: 委員長)

尾崎 博	東京大学 教授
植田富貴子	日本獣医生命科学大学 教授
内田和幸	東京大学 准教授
酒井健夫	日本大学名誉教授
内藤善久	岩手大学名誉教授
◎長谷川篤彦	前日本大学 教授, 東京大学名誉教授
羽山伸一	日本獣医生命科学大学 教授
藤田桂一	フジタ動物病院 院長
若尾義人	麻布大学名誉教授